



IOLDI201C

*2016年4月（第2版）
2015年7月（第1版）

届出番号：13B1X10107000059

機械器具32 医療用吸引器
一般医療機器 吸引器用キャニスタ 34858000

リセプタル排液吸引システム (スぺシメントラップ)

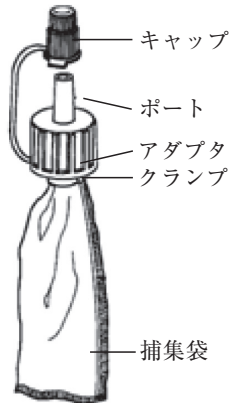
再使用禁止

【禁忌・禁止】
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

〈形状・構造〉

433030411 スぺシメントラップ



本品はライナー内に設置することで、骨屑、組織片等の固形物を捕集するための袋である。

・未滅菌

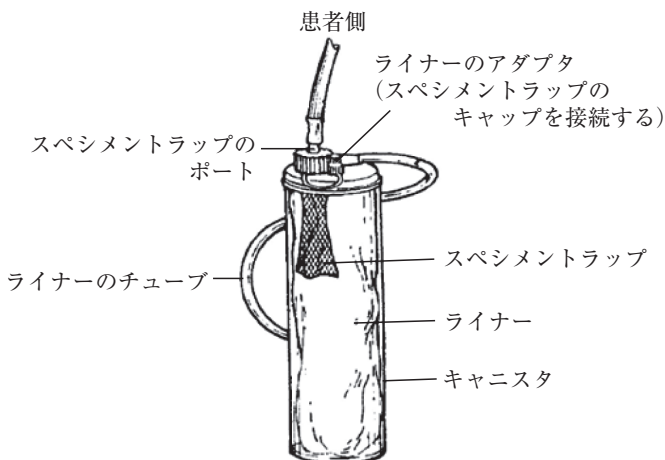
【使用目的又は効果】

体液回収のため吸引器とともに使用するライナー、キャニスター及びその付属品である。

【使用方法等】

A.ライナーを単独で使用する場合

スぺシメントラップを注意深く、全長まで引き伸ばして、ライナーの固形剤注入口にセットします。吸引漏れを防ぐために、スぺシメントラップが正しく、確実に装着していることを確認します。スぺシメントラップのキャップをライナーの患者側ポートに接続します。患者側チューブをスぺシメントラップのポートに接続します。



B.ライナーを連結使用する場合

2個以上のライナーを連結して使用する場合は、患者に一番近いプライマリーライナー（シャットオフバルブ無し）にスぺシメントラップをセットします。

C.ライナーとスぺシメントラップの取り外し

1. スぺシメントラップから患者側チューブを取り外します。
2. 患者側ポートからスぺシメントラップのキャップを外し、スぺシメントラップのポートに接続します。
3. キャニスタティーからライナーのチューブを外し、患者側ポートに差し込み、ひねりながら接続します。
4. 吸引を止めます。
5. スぺシメントラップを注意深く取り外し、必要に応じて採取した組織片を検査室に移すための準備をします。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 吸引してもライナーがふくらまない時は、スぺシメントラップが正しく装着されているか確認すること [スぺシメントラップの取り付け口で漏れが生じていることが考えられるため]。

〈その他の注意〉

- 1) ライナーの添付文書も参照すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

本品を保管するときは次の事項に注意すること。

- ・水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。
- ・保管時（運搬時も含む）は、過度な振動・衝撃等に注意すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*〈製造販売業者〉

smiths medical

スミスメディカル・ジャパン株式会社

<http://www.smiths-medical.com/jp/>

*〈問合せ先〉

フリーダイヤル 0120-582-855

〈製造業者〉

アムシノ メディカル（シャンハイ）コ、エルティディ

AMSINO MEDICAL (SHANGHAI) CO., LTD.

〈国名〉

中華人民共和国